

- 問1 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため | 2. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため | 3. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 4. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため |
|--------------------------------|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
- 問2 インダス文明の遺跡から出土した、一角獣のような動物のレリーフと象形文字のような記号が刻まれた長方形の石製品について、その特徴や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|--|--|---|
| 1. これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。 | 2. これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。 | 3. これらは甲骨と呼ばれ、文字は亀の甲羅や動物の骨に刻まれた中国最古の文字である。 | 4. これらはバビルスと呼ばれ、文字はナイル川流域の王の事績を記録したものである。 |
|-------------------------------|--|--|---|
- 問3 西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で発達し、現在のイラク付近に位置した古代文明において、粘土板に刻んで使われていた文字と、月の満ち欠けに基づいた暦の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|---------------|
| 1. 象形文字と太陰暦 | 2. 象形文字と太陽暦 | 3. くさび形文字と太陰暦 | 4. くさび形文字と太陽暦 |
|-------------|-------------|---------------|---------------|
- 問4 1949年、群馬県の岩宿遺跡において関東ローム層の中から打製石器が発見されたことにより、日本列島に存在したことが初めて証明された時代を何というか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 旧石器時代 | 2. 縄文時代 | 3. 弥生時代 | 4. 新石器時代 |
|----------|---------|---------|----------|
- 問5 アフリカ大陸の地図を確認すると、経線や緯線を利用した直線的な国境線が多く見られます。このような国境線が画定された歴史的背景と、その後の影響について述べた文として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 広大な砂漠や熱帯雨林において、山脈や河川などの自然の地形を正確に境界線として利用した結果、直線的な国境となった。 | 2. 第二次世界大戦後に独立を達成した際、レアメタルの産出地域を周辺国で共有するために、国際連合が新たに引き直した。 | 3. ヨーロッパ諸国による植民地支配の際、現地の民族分布を無視して一方的に境界線が引かれたため、独立後も紛争の原因となった。 | 4. 民族自決の原則に基づき、アフリカの各民族が話し合いを通じて、公平に資源を分配できるよう直線の境界線を定めた。 |
|---|--|--|---|
- 問6 1949年、群馬県において相沢忠洋が関東ローム層（火山灰の層）の中から打製石器を発見したことにより、それまでの日本列島の歴史認識が大きく覆されました。この発見によって、日本列島において初めて存在が証明された時代として正しいものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 旧石器時代 | 2. 弥生時代 | 3. 古墳時代 | 4. 縄文時代 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問7 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈沿いの地域において、15世紀から16世紀にかけて繁栄した先住民の国家について述べたものとして正しい名称を選びなさい。この国家は、マチュピチュに代表される精巧な石造建築技術を持っていたことで知られています。 (2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. インカ帝国 | 2. モンゴル帝国 | 3. ムガル帝国 | 4. オスマン帝国 |
|----------|-----------|----------|-----------|
- 問8 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土板に刻んで使用された文字と、月の満ち欠けに基づき作られた暦の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|---------------------|
| 1. くさび形文字と太陰暦 | 2. 甲骨文字と太陰太陽暦 | 3. アルファベットと太陽暦 | 4. 象形文字（ヒエログリフ）と太陽暦 |
|---------------|---------------|----------------|---------------------|
- 問9 インダス川流域で栄えた古代文明の遺跡について、当時の社会の様子を推察する説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 城壁に囲まれた都市が点在し、各都市で異なる暦や度量衡が使われていたことから、統一された文化を持たない部族連合体であったことがわかる。 | 2. 大規模な王墓や死者の墓が発見されていることから、死後の世界を重視し、強力な専制君主による統治が行われていたことがわかる。 | 3. 文字を記した粘土板が大量に発掘されており、その解読結果から、肥沃な三日月地帯において灌漑農業を基盤とした交易が盛んであったことがわかる。 | 4. 計画的に配置された道路や水路、巨大な公衆浴場などの跡から、高度な土木技術と組織的な都市運営が行われていたことがわかる。 |
|---|---|---|--|
- 問10 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。 | 2. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。 | 3. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。 | 4. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。 |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
- 問11 かつて日本列島には土器が出現する前の時代は存在しないと考えられていましたが、1949年に相沢忠洋氏が群馬県にある特定の遺跡で、火山灰が堆積した関東ローム層の中から石を打ち欠いて作られた道具を発見したことで、その定説が覆されました。このとき発見された道具の名称と、遺跡名の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--------------|----------------|--------------|
| 1. 打製石器・三内丸山遺跡 | 2. 磨製石器・岩宿遺跡 | 3. 磨製石器・三内丸山遺跡 | 4. 打製石器・岩宿遺跡 |
|----------------|--------------|----------------|--------------|
- 問12 日本の旧石器時代における人々の生活様式や文化の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 石を打ち欠いて作った道具を使い、獲物を追って移動しながらテントのような簡易的な住まいで暮らしていた。 | 2. 表面に縄目の文様がある土器を使い、貝塚を作るなど同じ場所に長期間定住して生活していた。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器を使い始め、身分による貧富の差が生まれ、小国が林立するようになった。 | 4. 大陸から伝わった稲作を行い、収穫した米を蓄えるための高床倉庫や大規模な環濠集落を築いた。 |
|---|--|---|---|
- 問13 日本で小野妹子が遣隋使として派遣された607年頃を含む7世紀初めに、アラビア半島でムハンマドによって創始され、その後の世界の歴史に大きな影響を与えた宗教は何ですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|----------|----------|
| 1. ユダヤ教 | 2. 仏教 | 3. イスラム教 | 4. キリスト教 |
|---------|-------|----------|----------|